

## 黒葛原果樹園

日本ではじめてポンカンの栽培に成功したのは黒葛原兼成氏（1868～1951）で、1924年に台湾から苗木を持ち込んだのが始まりです。その原木は現在でも実をつけています。現在では兼成氏の曾孫が栽培を手掛ける平内の果樹園には、他にも500本ほどの木が栽培されています。薫り高いポンカンは、剥きやすさと、果汁がたっぷりです。柔らかい果肉、酸味が抑えられた程よい甘さで、日本中で愛されています。毎年収穫期直前の11月になると、この土地で行われた先駆的な取り組みを称えて神事が執り行われます。果樹園には、観光客も立ち入ることができます。

平内集落のツアー予約は、[yakushima.jp](http://yakushima.jp) のサイトにアクセスしてください。また、屋久島環境文化村センターに直接お越しいただいても承ります。

〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 823 番地 1